

はじめに

都市化の進展や社会・経済環境の変化は、地域社会のつながりの希薄化、核家族化の進行、就労の多様化など、子育てを取り巻く環境に変化をもたらし、子ども・子育てを取り巻く環境が大きく変化する中で、子育てに不安や孤立感を感じる家庭は少なくなく、保育ニーズの多様化も進んでいます。



さらに、育児休業制度の定着や女性の就労意欲の高まり、あるいは経済的理由などにより女性の就業者は増え続けており、仕事と子育てを両立する家庭は増えています。こうした状況の変化を背景に、さらなる保育需要と多様な保育ニーズへの適切な対応が求められています。

このような中、本市では、平成17年に次世代育成支援対策推進法に基づく「岩出市（策定時岩出町）次世代育成支援行動計画」を策定し、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境づくりを推進してきました。

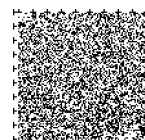
このたび、子ども・子育て関連3法が平成24年8月に成立し、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援に共通の仕組みを定める「子ども・子育て支援法」に基づく、子ども・子育て支援新制度により、子ども・子育て支援のニーズを反映した平成27年度から5年間を1期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしました。

この計画においては、本市の子ども・子育て支援を推進するにあたり、計画の基本理念として「子ども 家庭 地域がともに夢をもてるまち いわで」を掲げています。「安心して子どもを産み育てる環境をつくります」「地域で子育て家庭を支える環境をつくります」「子どもの最善の利益を支える環境をつくります」「健全な子どもを育む教育・保育環境をつくります」という4つの基本目標から、様々な人々とのふれあいやつながりの中で、心豊かな子どもを育てていくとともに、子育てを通じて、家庭・地域もともに成長し、夢をもてるまちを目指すものです。今後も、国をはじめ、市民、地域、企業、関係機関・団体と連携協働し、全庁体制のもと、この計画の着実な推進に努めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました「岩出市子ども・子育て会議」の皆様はじめ、「岩出市子ども・子育てに関するアンケート調査」にご協力をいただきました市民の皆様、関係者の皆様から感謝申し上げます。

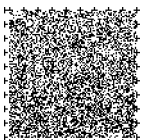
平成27年3月

岩出市長 中 芝 正 幸



目 次

第1章 計画策定にあたって.....	1
1. 計画策定の趣旨.....	1
2. 計画の性格.....	2
3. 計画の期間.....	2
4. 計画の策定方法.....	2
第2章 岩出市の子どもと家庭を取り巻く環境の現状.....	4
1. 本市の少子化の動向.....	4
2. 家族や地域の状況.....	6
3. 就業の状況.....	10
4. 保育サービス等の提供状況.....	11
5. 子育て支援サービス等の状況.....	18
6. 子育て家庭の状況とニーズの動向.....	20
第3章 計画の基本的な考え方.....	26
1. 基本理念.....	26
2. 基本的な視点.....	27
3. 基本目標.....	28
4. 施策の体系.....	29
第4章 施策の推進方向.....	30
1. 安心して子どもを産み育てる環境をつくれます.....	30
2. 地域で子育て家庭を支える環境をつくれます.....	36
3. 子どもの最善の利益を支える環境をつくれます.....	44
4. 健全な子どもを育む教育・保育環境をつくれます.....	48
第5章 量の見込みと確保方策.....	55
1. 教育・保育提供区域の設定.....	55
2. 幼児期の学校教育・保育の量の見込みと確保方策.....	55
3. 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策.....	57



第6章 計画の推進に向けて.....	64
1. 計画の推進体制	64
2. 計画の進捗管理	64
資料.....	65
1. 岩出市子ども・子育て会議設置条例	65
2. 岩出市子ども・子育て会議委員名簿	67
3. 計画策定のプロセス.....	68

